

## 団体戦（学校対抗）のオーダーについて

団体戦は、4シングルス1ダブルスの方式です。（1番シングルス、2番シングルス、3番ダブルス、4番シングルス、5番シングルス）

実際に試合に出場する選手は4名～6名となりますので、**団体戦に出場するためには最低4名の選手が必要**です。（※ベンチ登録メンバーは7名まで可能）

～オーダーを組む際に注意する点～

### 4名で組む場合

3番のダブルスに出場する選手は、両名とも1番・2番・4番・5番のシングルのいずれかに出場できるが、1番と2番に出場する選手同士で3番のダブルスに出場することはできない。

3番のダブルスに出場する選手は、1・2番のどちらか及び4・5番のどちらかに分かれて出場することはできる。

あるいは、3番のダブルスに出場する選手が、4番と5番にそろって出場することも可能である。

### 5名で組む場合

3番のダブルスに出場する選手のうち、どちらか1名の選手が1・2・4・5番のシングルのいずれかに重複して出場する。それ以外の4名の選手は、シングルもしくはダブルスどちらか一つにしか出場できない。

### 6名で組む場合

1・2・4・5番のシングルスにそれぞれ4名の選手が出場し、3番のダブルスにはシングルスに出場しない別の2名の選手が出場する。

以上、団体戦のオーダーについての注意です。

個人戦に関しては、要項に記載の通り、男女ともシングルス15名以内、ダブルス5組以内でエントリーできます。いずれの選手もシングルス・ダブルスの両方に出場することができます。なお、シングルの推薦出場選手はこれらの定員枠外です。（シングルスは推薦選手を除いて、最大15名までエントリーできます。）

不明な点は、下記まで問い合わせてください。

高体連南予地区卓球専門委員 入田 圭司

問い合わせ先：大洲高等学校（TEL 0893-24-4115 FAX 0893-23-4708）